

【博士課程】知的財産と社会連携(D105)

【修士課程】発明の権利化と社会貢献(M36)

【プレミアムセミナー】

初心者👍でもわかる発明と特許「医療看護に簡単技術で革命を！」

平成29年2月28日

各 位

産学連携センター
地域医学共同研究部門

平成28年度医学部特許セミナー
～初心者でもわかる発明と特許～
「医療看護に簡単技術で革命を！」の開催について

【セミナー内容】

- (1)はじめに～医療人の『夢』を叶える「やさしい医工連携」
- (2)『夢』が早期(2年以内)に叶う秘策とは？
- (3)発見・発明・特許の違い言えますか？
- (4)大学病院は発明の宝庫
- (5)発明の極意～常識は疑え！
- (6)幼児と高齢者の命を救う島根大発の共通新技術
- (7)元出雲市長・岩國哲人氏も絶賛したやさしい灯り
- (8)医療品開発は誰にもチャンスあり！
- (9)医療デザインのススメ～島根大学病院が先取る次世代医療
- (10)加減乗除と発明～計算が苦手なあなたも発明王
- (11)紙と鉛筆でイノベーション～研究経費0円で特許取得！
- (12)科学技術相談の最年少記録～出雲の少年が文部科学大臣賞を2度受賞
- (13)特許を活用した島根大学医学部の医工連携事例(13 テーマ)～3 製品を当日展示
- (14)商標を活用した島根大学医学部の医工農連携事例(2 テーマ)
- (15)神々の國・出雲で知財が結ぶ産学共同研究の『ご縁』

平成29年3月22日(水)に、恒例の医学部特許セミナーを開催しますのでご案内いたします。

島根大学医学部・附属病院では特許を活用した研究開発を進めています。医学研

究には高度なイメージがあり、医療機器開発には多額の経費と長期間を要するのが一般的です。ところが、出雲圏域で展開する『やさしい医工連携』は薬事承認が不要で、低コスト・短期間(原則2年以内)を目指し、次々と製品が誕生しています。中には、インシデントを回避して医療安全につながる医療機器などがあり、これらは全て医療現場の要望・アイデア(ニーズ)に基づいています。

本セミナーでは、産学連携活動の一環として、自身も特許申請・取得して製品(医療品)の共同開発に多々携わる講師が、知的財産(特許、商標)活用の実践を紹介します。沢山の成功事例や発明のヒントを通じて、日頃の「あったらいいな」を実現できます。一般向けのやさしいセミナー内容となっておりますので、これまで知財や産学連携に興味のない方々の参加を広く歓迎いたします。

【日 時】平成29年3月22日(水)18:30~19:30

【場 所】医学部附属病院 A 病棟 2 階
カンファレンスルーム「さくら」

【対 象】医学部の学生・教職員等

【講 師】中村 守彦

(研究・学術情報機構 産学連携センター 地域医学共同研究部門 教授,
医学部兼任教授)

【参 加】下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、メール又は FAX でお申込みください

申込み締切は、3月17日(金)です

【申込先】産学連携センター地域医学共同研究部門

e-mail: cmrc@med.shimane-u.ac.jp

TEL 0853-20-2912

FAX 0853-20-2913

(担当:山崎)

【平成28年度医学部特許セミナー参加申込書】

平成29年3月22日開催の医学部特許セミナーに下記のとおり申し込みます

- (1) 氏名
- (2) 所属
- (3) メールアドレス
- (4) 連絡先電話番号